

隠岐ジオパーク推進機構基本構想の骨子《抜粋》

章タイトル	関連するSDGsのゴール・ターゲット	①目的	
		2030年＝約8年後の目指す姿(〇〇が〇〇である状態)	
1. 理念と目的	2～8章に関連するすべてのゴール・ターゲット	1-1 (Vision)	住民が地質多様性、生物多様性、文化多様性の価値を理解し、継承する、経済的にも豊かな隠岐
		1-2 (Mission)	教育や保全、ツーリズムを通じて、持続可能な地域の発展に向けて住民が一丸となって取り組み、ひいては地球全体の持続可能な発展に貢献する
		1-3 (Sub-mission 1)	先端的な考え方を取り入れ、地域の可能性を伸ばし、レジリエントな地域を実現する
		1-4 (Sub-mission 2)	事業と活動の質を高めるために国内外のパートナーの優良事例を地域へ還元するとともに、国内外のパートナーの発展に資するノウハウを提供する
A. ブランディング		A-1 (地域外の人にとっての隠岐)	隠岐の価値・ブランドが日本国内、世界のマーケットから認知され、誰もが行ってみたいと思う場所になっている状態
		A-2 (地域住民にとっての隠岐)	地域住民が隠岐の価値を知り、伝えていきたい、残していきたいと思いつけている状態
		A-3 (地域内外にとっての推進機構)	地域住民や地域内外の関係者が、推進機構のビジョンとミッションに共感し、推進機構を信頼し、さまざまな場面で協働が起こっている状態
B. ネットワーク		B-1 (地域内のネットワーク)	隠岐のビジョンとミッションの実現に向けて協力し合う、地域内の強いネットワークが築かれている状態
		B-2 (地域外とのネットワーク)	地域内の関係団体と住民が世界中のパートナーと繋がっている状態
		B-3 (先端的な企業・団体とのパートナーシップ)	推進機構が、先端的な取り組みに繋がるような強力なパートナーシップを有している状態
2. 教育	ゴール4 ターゲット13.3	2-1 (学校教育)	隠岐の子どもたちが、遊びや学びの中で、地域資源の価値に気づき、地域に対しての自己肯定感が高まっている状態
		2-2 (地域住民の生涯学習)	隠岐の住民が遊びや学びの中で地域資源にふれ、環境問題・地域課題等への関心を持ち、自分事として足元からできる取り組みを実践している状態
		2-3 (地域住民以外の生涯学習)	地域外の人々が隠岐を“学びのフィールド”として活用している状態

章タイトル	関連するSDGsのゴール・ターゲット	①目的	
		2030年＝約8年後の目指す姿(〇〇が〇〇である状態)	
3. 誘客	ターゲット8.9 ターゲット12.b	3-1	(マーケティング) (隠岐ならではのコンテンツにより)隠岐の価値を理解・共感していただけるマーケットから誘客し、観光による地域への経済循環をもたらすため、マーケティングが効果的に実施できている状態
		3-2	(プロモーション) (隠岐ならではのコンテンツにより)隠岐の価値を理解・共感していただけるマーケットから誘客し、観光による地域への経済循環をもたらすため、最適なプロモーションができている状態
		3-3	(コンテンツ) (隠岐ならではのコンテンツにより)隠岐の価値を理解・共感していただけるマーケットから誘客し、観光による地域への経済循環をもたらすため、隠岐ならではのコンテンツを用いて適切に誘客できている状態
4. 着地整備	ターゲット8.9 ターゲット12.b	4-1	(施設・整備) 来訪者が、滞在環境にストレスがなく、隠岐での滞在に満足している状態
		4-2	(観光人材) 来訪者が、住民のホスピタリティによって、隠岐での滞在に満足している状態
		4-3	(施設等を通じたインタープリテーション) 来訪者が、地域内の展示施設や解説看板等を通じて、地球と人と自然の姿、そしてそのつながりについて感じている状態
		4-4	(ガイドによるインタープリテーション) 来訪者が、隠岐のガイドを通じて、地球と人と自然の姿、そしてそのつながりについて感じている状態
5. 観光から周辺産業への波及	ターゲット2.3 ターゲット8.9	5-1	(観光から周辺産業への波及) 地域内で、観光に起因して周辺産業が堅実に成長している状態
6. 保全	ターゲット11.4 ゴール14 ゴール15	6-1	(地質遺産の保全) 隠岐の地質遺産が、人間活動により損なわれることなく保全されている状態
		6-2	(その他自然遺産の保全) 隠岐固有の動植物種や隠岐の動植物相が維持されている状態
		6-3	(有形文化遺産の保全) 伝統的な建造物などの有形文化遺産が維持されている状態
		6-4	(無形文化遺産の保全) 伝統的な芸能や風習、技法などの無形文化遺産が継承されている状態
		6-5	(景観の保全) 隠岐の海域、海岸、陸域の景観が悪化していない状態

章タイトル	関連するSDGsのゴール・ターゲット	①目的	
		2030年＝約8年後の目指す姿(〇〇が〇〇である状態)	
7. 学術研究	ターゲット9.5	7-1	(学術研究の活性化) 隠岐に関する新たな知見が継続的に明かされている状態
		7-2	(研究成果の還元・活用) 得られた研究成果が地域へ還元・活用されている状態
8. マネジメント	ターゲット5.5 ターゲット5.c ターゲット8.5 ターゲット8.8 ターゲット10.2 ターゲット16.6 ターゲット16.7 ターゲット17.16 ターゲット17.17	8-1	(戦略的な経営) データに基づいた明確なコンセプトに則って、戦略的に事業の立案・履行・検証をしている状態
		8-2	(運営体制) 推進機構を構成する個人や団体、職員が、ビジョンとミッションを共有した上で、ジェンダーと年代のバランスに配慮しつつ、緊密にコミュニケーションを取りながら、明確な役割分担を行い、事業を実行している状態
		8-3	(人材) ジオパークやDMOの運営に必要な特性や専門的経験を有する職員を擁した上で、職員のキャリア形成を支援し、ワークライフバランスの取れた職場環境を実現している状態
		8-4	(財務) 事業の実施に必要な資金を戦略的に調達し、財源の多角化を図るとともに、説明責任を果たした上で、目的の達成に向けて効果的に資金を活用している状態

隠岐ジオパーク推進機構基本構想の構成 (案)

